

# 魚病診断結果

田中真二・古野 優・中西尚文・栗山 功・羽生和弘

## 目的

県内の養殖魚等の魚病発生状況を把握するとともに、その対策指導を行い、魚病被害の軽減をはかる。

## 方法

平成16年4月～平成17年3月に水産研究部、同尾鷲水産研究室および同鈴鹿水産研究室に診断依頼のあった病魚について魚病診断を行った。

## 結果および考察

総診断件数は268件（海産魚類246件、淡水魚類22件）であった。

魚種、魚病別の診断結果を表1～5に示す。マダイでは、9月29日の台風21号通過後にイリドウイルス病および白点病の診断件数が増加した。トラフグでは、粘液孢子虫性やせ病の診断件数が13件と例年（5件前後）より

多かった。また、6月の原因不明の症例では、死亡および痩せの症状との関連は不明なものの、腸管にトリコジナの寄生が確認された。クエでは、これまでウイルス性神経壊死症の発生はほぼ種苗生産期のみに限られていたが、1月に加温飼育中の1歳魚（体重約700g）で本症による大量死が確認された。クロマグロでは、当県で初めてイリドウイルス病の発生が確認された。カワハギでは、ブレインハートインヒュージョン寒天平板上で非常に粘着性の強いコロニーを形成し、連鎖状に配列する菌が分離される症例が5件確認された。本菌は従来の $\alpha$ 、 $\beta$ 溶血性レンサ球菌の抗血清で凝集反応を示さなかった。

淡水魚では、マゴイおよびニシキゴイのクイヘルペスウイルス病の症例が河川で10件、公園の池、農業用排水路および個人の池で各1件の計13件確認され、死亡クイの処分や施設の消毒等を指導した。

表1 マダイの診断結果

病名	年齢	月別診断件数												計	
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
イリドウイルス病	0				1	4	4	4	2						15
	1						6	2							8
	2						1	1	1						3
エビノリオシス病	0		7	2											9
滑走細菌症	0	6	1										1		8
ヒノリオ病	0	2													2
バクテリア症	1		1												1
エトワシエラ症	0				2	2	2	8							14
	1			3	3	3	2	1							12
	2						1	3							4
レンサ球菌症(β)	0							1							1
トリコジナ症	0		1												1
白点病	0		3				3	1							7
	1		3				1	2	2						8
	2						1	4							5
スクーカ症	0							3							3
心臓ヘネガヤ症	0					5	3	2							10
ヒノキナ症	0							1	1	2	1	2	1	2	7
	1	1												1	2
リンパ性白血病	0									1					1
	1										1				1
体表スレ・ヒアソ	1			1											1
輸送障害	0	1	1												2
不明	0		1											1	2
	1		1				1	1						1	4
	2								1						1
計		2	8	20	6	14	22	25	23	2	3	1	6	132	

表2 ブリの診断結果

病名	年齢	月別診断件数												計	
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
イリドウイルス病	0							1							1
レンサ球菌症	1				1										1
類結節症	0					1			1						2
ノカルシア症	1								1						1
白点病	1									1					1
ヘコ病	0					1									1
ヘネガヤ症	1											1			1
不明	1									1					1
計			0	0	1	3	0	0	3	1	1	0	0	0	9

表3 ヒラメの診断結果

病名	年齢	月別診断件数												計	
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
滑走細菌症	0				2										2
ヒノリオ病	0							2							2
レンサ球菌症	0							2	2						4
	1								1						1
エトワシエラ症	0		2				5		1				2		10
イクチオフト症	0		1												1
スクーカ症	0			1				1							2
白点病	0							1	1						2
	1								1						1
水質事故	0									1					1
不明	0						2								2
計			0	4	2	2	5	11	0	2	0	0	2	0	28

表4 トラフグの診断結果

病名	年齢	月別診断件数												計	
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
エヒテリオシスチス病	0				1										1
ヒアリオ病	0				1										1
	1	1													1
親魚							1								1
アミルウシニウム症	1								1						1
粘液胞子虫性やせ病	0			1	2	1				2	2	1		9	
	1			1	1	1								3	
親魚							1								1
白点病	1								1						1
ヘテロボトリウム症	0								1						1
血管内吸虫症	1								1						1
不明	0	1	1											2	
	1		1	1										2	
親魚							1								1
計		1	1	1	6	2	5	3	3	0	2	2	1	2	27

感受性ディスク法による主要病原菌の薬剤感受性試験の結果を表6に示した。いずれの病原菌も感受性は概ね良好であった。

表6 主要病原菌の薬剤感受性

類結節症 (パスツレラ症) 原因菌 (ブリ, マダイ)					
薬剤名	菌株数				計
	-	+	++	+++	
塩酸オキシテトラサイクリン	0	0	0	5	5
フロルフェニコール	0	0	0	5	5
チアンフェニコール	0	0	1	2	3
アンピシリン	0	0	0	5	5
オキソリン酸	0	0	1	4	5

  

エドワジエラ症 原因菌 (マダイ)					
薬剤名	菌株数				計
	-	+	++	+++	
塩酸オキシテトラサイクリン	0	0	0	22	22
フロルフェニコール	0	0	0	21	21
チアンフェニコール	0	0	0	22	22
アンピシリン	0	0	0	10	10
オキソリン酸	1	0	4	15	20

  

エドワジエラ症 原因菌 (ヒラメ)					
薬剤名	菌株数				計
	-	+	++	+++	
塩酸オキシテトラサイクリン	5	0	0	2	7
フロルフェニコール	0	0	0	6	6
チアンフェニコール	0	0	4	3	7
アンピシリン	2	0	1	3	6
ニフルスチレン酸ナトリウム	0	0	0	1	1
オキソリン酸	2	0	3	2	7

表5 その他の魚種の診断結果

(魚種)	病名	年齢	月別診断件数												計
			4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
(マハタ)															
ウイルス性神経壊死症		1			1		2	2							5
		2				1									1
白点病		1						1							1
脳粘液胞子虫症		2	1		1									2	
		3			1	1								2	
水質事故		2									1				1
(クエ)															
ウイルス性神経壊死症		0									1				1
		1										1			1
滑走細菌症		1												1	1
不明		1					1							1	
		2				1								1	
(カンパチ)															
白点病		1									1				1
(マアジ)															
ヒアリオ病		1				1									1
レンサ球菌症		2				1									1
細菌感染症		1				1									1
(シマアジ)															
レンサ球菌症		1								1	1				2
シュートモナス症		1	1												1
ミコバクテリア症		1										1	1		2
トリコシナ症		0				2									2
不明		0										1		1	2
		1									1				1
(マサバ)															
レンサ球菌症		1				1									1
骨折、側湾(原因不明)		0												1	1
(クロマグロ)															
イトウイルス病		0									1	1			2
(カクチイソ)															
不明		0												1	1
(カワハギ)															
レンサ球菌症		1				3	2			1					6
トリコシナ症(体表)		0										1			1
粘液胞子虫性やせ病		0										1	1		1
		1					1								1
噛み合い		1	1												1
水質事故		1										1			1
不明		1	1												1
(クルマエビ)															
急性ウイルス血症		0												1	1
(メカイワビ)															
細菌感染症		0								1					1
(アユ)															
不明		0											1	3	4
(アマゴ)															
細菌性鰓病		0								1					1
(マゴイ)															
コイヘルペスウイルス病	不明			4	7	1									12
細菌感染症	不明				1										1
キト病	不明				1										1
白点病	不明				1										1
(ニシキゴイ)															
コイヘルペスウイルス病	不明				1										1
白点病	不明				1										1
計			3	5	23	8	5	6	2	7	4	2	0	7	72